

令和元年度分  
公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

市担当課記載欄  
指定管理者記載欄

1 基本情報

施設名	天童市立旧東村山郡役所資料館	担当課	文化スポーツ課
施設の設置目的	市民の歴史及び文化に対する理解及び関心を深め、もって地域文化の振興に寄与する		
指定管理者の名称	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団		
選定方法及び指定期間	公募)非公募による選定	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)
管理運営上の目標 (管理運営上の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数	
	指標設定の趣旨	資料館の利用状況を確認するため利用人数を指標とする。	
	今年度の目標値	年間入館者数6千人	

2 利用状況

利用状況等の推移		H28	H29	H30	R1
	資料館の年間利用者(無料入館者を含む)		5,201	4,182	4,755
資料館の年間利用者のうち無料入館者		1,571	1,492	1,831	1,853
資料館の入館料収入		701,550	529,100	572,850	535,690

3 管理経費等

単位:千円

指定管理者の収支状況	計 画		実 績	
	<収入>		<収入>	
令和元年度	指定管理料	13,094	指定管理料	12,919
	事業収入(委託分)	83	事業収入(委託分)	37
	その他	1	その他	1
	合計	13,178	合計	12,957
	<支出>		<支出>	
	人件費	7,486	人件費	7,650
	維持管理経費	3,990	維持管理経費	3,903
	事業等経費	1,702	事業等経費	1,404
	その他	0	その他	0
	合計	13,178	合計	12,957
<収支差>		<収支差>		
<収入>-<支出>	0	<収入>-<支出>	0	

実管理運営に係る経費		H28	H29	H30	R1
	市の収入		702	529	573
(内、使用料収入)		702	529	573	536
市の支出		15,752	16,975	15,178	17,844
(内、指定管理料)		12,826	12,543	12,486	12,919
収入-支出		△ 15,050	△ 16,446	△ 14,605	△ 17,308

4 業務評価

評価項目	具体的内容	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	特記事項	
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保っているか。	B	毎日清掃を行い、来館者用のお茶セットも清潔に利用していただけよう管理している。	B	
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	協定書・業務仕様書に基づき保守点検等を実施し、館員ではできない業務は外部に委託している。	B	
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	年に1回備品台帳と備品の突合を行い、管理に不備がないか確認している。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	県指定文化財であるため、市と協議しながら修繕を行っている。	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	館内のLED化を進め、ごみの排出量が少なくなるよう努力している。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	A	働き方改革関連法に則り、毎日の施設開館に支障がないよう配置している。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	山形県博物館連絡協議会の研修会の出席や、機会があれば研修会に参加している。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	防火管理者、学芸員有資格者を配置している。	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時連絡網を作成し担当課と共有している。	B	
		避難訓練等は実施しているか。	B	職員に対して年に1回AED研修を実施し、年に1回建物の防火点検を行っている。	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組みを行っているか。	B	来館者に対して常に笑顔で丁寧に接するように心がけ、各展示室にはそこで疑問に感じた時に手に取れるように解説資料を用意している。	A	令和元年度に「天童織田の里歴史館」という通称が決定し、職員も来客者に親切に対応していることから、より親しみやすい施設になっている。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	ご意見箱を学習室に設置し、意見の徴収を行い、施設運営に反映させている。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	施設責任者が来館者が納得いくように丁寧に説明するように心がけている。	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例がないか。	B	公の施設として公平に利用できるよう心がけている。	B	
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	指定管理仕様書に基づく事業を計画通り実施している。	B	
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。(含、自主企画事業)	B	申請書で提案した事業を効果的に展開できるよう心掛けている。	B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	申請書項目頃にファイリングし、いつでも公開できるよう整えている。	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人データについては漏洩することがないよう管理している。	B	
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	A	独自のHPを新設し、市報やSNSを活用し情報提供に努めている。	A	HPを新設し、企画展・ミニ企画展の情報を市内に限定することなく効果的に発信している。
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	収支は月ごとに執行を確認し、行政に提出している。	B	
経理処理は適正に行っているか。		B	毎月会計事務所の確認と、年1回行政監査を受けている。	B		
施設担当課総評	施設の設置目的を十分に理解し、協定書及び業務仕様書等に基づき、適切に管理運営を行っている。また、仕様書に定める事業に加えて利用者のニーズに対応した自主事業を実施し、入館者数の増加を図るとともに、利用者が天童市の歴史や文化に対する理解を深める機会を提供している。 県指定文化財である建物等の景観の見学者にも対応するため、建物の維持管理及び周辺環境整備を適切に行っている。					

評価欄の記号の意味

「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。

「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」:当該項目での評価対象外。

5 指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田大八のように一般的には知られていない人も当地にきて知った。今後エピソードなども資料展示お願いできればと思った。</li> <li>・織田信長と天童市との関係がこんなに深いものだとは知らなかったなので、勉強になった。</li> <li>・建物自体きれいだし、中も良く手入れされている。いろいろな人に知ってほしい。</li> <li>・素晴らしさをメディア等を使って発信していくべきと思う。</li> <li>・天童出身の偉人について、良い勉強になった。</li> <li>・きれいな洋館がよい。展示物はボリュームがあるが、明治期にクローズアップするなど、シンプルでも良いと思った。</li> <li>・建物がレトロなので、着物を着るようなイベントが合いそうだと思った。</li> </ul>
<div style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 有  <input type="radio"/> 無                 </div>		

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

6 改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置